

テレワーク時代の企業経営

～食わず嫌いはもったいない！「全員在宅勤務」だけがテレワークではありません～

テレワークというと、製造業や建設業、小売・卸など、現場のある企業にとっては「とっつきにくい」、「自社には合わない」と感じる方もいらっしゃるかもしれません。ところが、テレワークは、在宅勤務だけでなく、WEB会議の活用やスマホで勤怠報告などの取組から始められます。すでにテレワークの一步目を踏み出している企業は少なくありません。



一部の部署や職種だけでもテレワークを導入し、場所と時間の制約を減らすことが人材採用・定着につながります。できるところから導入を考えてみませんか。

日時	令和4年2月24日(木) 14:00～16:00
開催方法	オンライン(ZOOM) ※見逃し配信あり
対象	県内の人事労務管理者、経営者等(導入イメージが湧かない方、メリットに疑問がある方など)
基調講演	常葉大学 経営学部 教授 小豆川裕子氏 東京大学大学院工学研究科博士課程修了。経営や情報通信政策を専門に、NTTデータ経営研究所の上席研究員を経て、現職。日本テレワーク学会副会長や総務省、厚生労働省、内閣官房等のテレワークに関連する委員を歴任。 講演：「Withコロナ時代のテレワークと中小企業が一步踏み出すためのポイント」
パネルディスカッション 登壇者	<ul style="list-style-type: none">・ 三和事務機株式会社 代表取締役社長 鈴木研氏 人材採用のために始めたテレワークがいつしかスタンダードに・ 株式会社影山鉄工所 HRブランディング部 山崎智美氏 製造業で在宅勤務を導入 コスト削減だけでなく人材採用でも好影響が・ <アドバイザー> 常葉大学 小豆川裕子氏・ <進行> 公益財団法人静岡県産業振興財団 阪口瀬理奈

参加無料

定員
70名

14:00～ あいさつ

14:05～ 基調講演

「Withコロナ時代のテレワークと中小企業が一步踏み出すためのポイント」
常葉大学 小豆川裕子氏

15:00～ パネルディスカッション

- ・ テレワークの活用方法
- ・ 採用面で感じたテレワークのメリット
- ・ 今後のテレワークを活用した企業経営について 等

15:45～ 参加者との意見交換

16:00 終了

主催 静岡県・(公財)静岡県産業振興財団

問い合わせ
(公財)静岡県産業振興財団 担当 仲田、阪口 TEL 054-273-4431

《参加申込方法》

令和4年2月24日(木) 10:00までに

WEBフォームまたはFAXにて申込みください。



■WEB申し込み

静岡県産業振興財団WEBサイト「インフォメーション」欄よりリンク
または、右記QRコード読み込み

■FAX申し込み 以下の欄をFAXでお送りください。

静岡県産業振興財団 診断設備チーム 仲田宛
FAX番号：054-251-3024

FAX申し込み欄

会社名	企業名			
	住所	〒 -		
	電話		FAX	
参加者①	氏名		所属部署・役職	
	メールアドレス			
参加者②	氏名		所属部署・役職	
	メールアドレス			

Q1.ディスカッションの内容をより充実させるため、あなたの会社で取り組んでいるものを教えてください。(あてはまるもの全てに○をつけてください)

- ①WEB会議 ②スマホ・PCで出退勤報告 ③モバイルPC/スマホの配布 ④リモートアクセスツール
⑤コミュニケーションツール (Teams、Chatwork等) ⑥ペーパーレス (インターネットFAX、OCR等)

Q2.テレワークに対するイメージを教えてください (最も当てはまるもの1つに○)

- ①積極的に活用したい ②可能な範囲で活用したい ④あまり活用したくない ⑤自社には合わない
⑥その他 ()

Q3.テレワークの活用において課題に思っていることや悩みがあれば教えてください。

--

その他、ご連絡事項がある場合はこちらにご記入ください。

--

《個人情報保護に関する注意事項》

申込書にご記入いただいた個人情報は、主催者の事業等に関する情報や参加者募集案内等の範囲内で利用いたします。個人情報は取扱目的以外に使用したり、第三者に提供することはありません。